



貴重な文化財を火災から守る

交野天神社で消防訓練

◎チラシあり

1月24日（土）、市は交野天神社（枚方市楠葉丘2丁目）で文化財保護の消防訓練を実施する。1月26日の文化財防火デーに合わせ、枚方東消防署・枚方市消防団と連携して通報から消火までの一連の流れの訓練を行う。交野天神社本殿と交野天神社末社八幡神社本殿は国の重要文化財に指定されている。文化財を火災、地震その他の災害から守り未来へ継承していくため、所有者、管理者その他の関係者に防火・防災体制の充実強化を呼びかけるとともに、市民などの文化財を大切にする意識の向上を図る。

★日時：1月24日（土）午後2時～（消防訓練は30分程度）

場所：交野天神社（枚方市楠葉丘2丁目）

★訓練内容

交野天神社の社務所内給湯室から出火し、延焼拡大したとの想定のもと、関係者と消防署並びに枚方市消防団（樟葉分団）合同による通報・避難・消火の消防訓練を行う。



▲令和5年度訓練 旧田中家鑄物民俗資料館

・消防関係者 37人

・見学者 32人



▲令和4年度訓練 光善寺

・消防関係者 25人

・見学者 150人

★「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に、現存する最古の木造建築物である法隆寺金堂で火災が発生し、壁画が焼損したことから定められた。

★交野天神社の文化財

交野天神社本殿と交野天神社末社八幡神社本殿が国の重要文化財に指定されている。両者とも一間社流造、檜皮葺で、前者の棟札には、応永9年（1402）の建築と記されている。後者も同時期の建築と考えられ、両者とも室町時代中期に遡る枚方市内古建築としては最古のものである。



▲交野天神社本殿と交野天神社末社八幡神社本殿

＜お問い合わせ＞

観光にぎわい部文化財課 ☎ : 841-1411 FAX : 841-1278



▲過去の訓練（放水訓練の様子）

「文化財防火デー」

昭和24年1月26日に法隆寺金堂が
炎上し、仏教絵画が描かれた壁画
が焼損したことから、文化財防災推進のため、
毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、
文化財所有者の協力のもと消防訓練等を行っています。

第72回

みんなで守ろう！文化財 文化財防火デーに伴う 消防訓練

《日時》

令和8年

1月24日 土

午後2時から

※荒天時は中止します。

詳細は市ホームページをご確認ください。

※開催時刻には消防車両がサイレンを鳴らして出動します。

※令和8年1月18日（日）午前10時～11時頃に現地にて事前確認を行います。事前確認中及び消防訓練中は境内で立ち入りを制限するエリアがありますのでご了承ください。

《会場》

交野天神社

（楠葉丘2丁目19-1）

見学無料、

直接会場へお越しください。

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

京阪本線

「樟葉」駅から徒歩23分

京阪バス

丸尾バス停から徒歩7分、長沢バス停から徒歩7分



ホームページQRコード

交野天神社の文化財

交野天神社本殿と交野天神社末社八幡神社本殿が国の重要文化財に指定されています。両者ともに一間社流造、檜皮葺で、前者の棟札には、応永9年（1402）の建築と記されています。後者も同時期の建築と考えられ、両者とも室町時代中期に遡る枚方市内古建築としては最古のものです。



主催：枚方市・枚方東消防署・枚方市消防団

お問い合わせ：枚方市観光にぎわい部文化財課（TEL：072-841-1411）